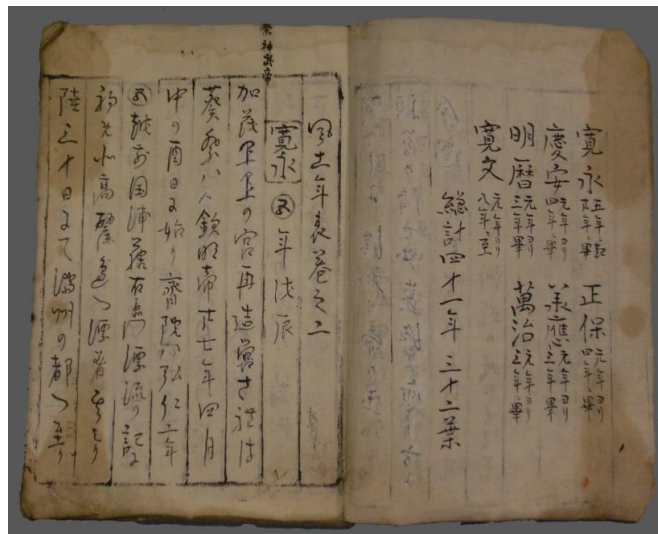




▲ 第2, 3, 5, 6, 7巻の表紙



▲ 第2巻の冒頭部分



▲ 附・木箱正面

種別	市指定有形文化財（歴史資料）	
名称	げんしまんびつふどねんぴょう 原始謾筆風土年表	
員数	50冊・附	
大きさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各冊 縦:約25.0cm 横:約17.0cm 31葉から34葉(罫線を引いた和紙)を袋綴じ製本</li> <li>・木箱 縦:39.5cm 横:20.0cm 奥行:27.8cm</li> </ul>	
指定年月日	平成24年3月8日	
所有者	個人	
所在地	むつ市	

江戸時代に、大畑で商業に従事した近江出身村林家の二代目源助(通称)によってまとめられた記録である。

下北地域の政治・経済・文化全般に及ぶ内容であり、幕政・藩政、下北民衆の動向をはじめ、和歌・俳諧・漢学・天文学や奇談など、著者の博学な知識と入手した情報も散りばめられている。ただ、下北地域のみならず、全国的な視野に立った記載も多く、信憑性も高いことが特徴である。

※附(ついたり)とは

年代、状態などからそれだけでは指定にあたらない場合でも、指定文化財と一体であることによって価値が生じるものを指しています。